

# 索引

## 数 字

1日摂取許容量	116
2,4-D	123
2-アミノ-3-メチルイミダゾ [4,5-f]キノリン (IQ)	43
2-アミノ-6-メチルジピリ ド [1,2-a:3',2'-d]イミダ ゾール (Glu-P-1)	43
3-アミノ-1,4-ジメチル-5H-ピ リド [4,3-b]インドール (Trp- P-1)	43
<sup>90</sup> Sr	106
<sup>131</sup> I	106
<sup>134</sup> Cs	106
<sup>137</sup> Cs	106

## 欧 文

### A, B

ADI	116
ADP	37
<i>Aeromonas hydrophila</i>	63
<i>Aeromonas veronii biovar sobria</i>	63
<i>Alexandrium catenella</i>	81
<i>Alexandrium tamarense</i>	81
α壊変	105
α線	105
AMP	37
<i>Ancylostoma ceylanicum</i>	79
<i>Ancylostoma duodenale</i>	79
<i>Anisakis</i>	70
As	100
<i>Ascaris lumbricoides</i>	78
<i>Aspergillus flavus</i>	90
<i>Aspergillus nomius</i>	90
<i>Aspergillus ochraceus</i>	92
<i>Aspergillus parasiticus</i>	90
ATP	37
AV	40
Aw	45
A型肝炎ウイルス	68
<i>Bacillus cereus</i>	66
best-before	162
β-ラクタム系	124
β壊変	105
β線	105
Bq	105
BSE	16

### C, D

CAC	28
-----	----

<i>Campylobacter jejuni</i>	62
<i>Campylobacter coli</i>	62
CCP	146
Cd	101
CL	146
<i>Clonorchis sinensis</i>	73
<i>Clostridium baratii</i>	66
<i>Clostridium botulinum</i>	66
<i>Clostridium butyricum</i>	66
<i>Clostridium perfringens</i>	60
Codex委員会	28, 134, 136
<i>Cryptosporidium hominis</i>	77
<i>Cryptosporidium parvum</i>	77
<i>Cyclospora cayetanensis</i>	77

<i>Dinophysis acuminata</i>	82
<i>Dinophysis fortii</i>	82
<i>Diphyllobothrium latum</i>	74
<i>Diphyllobothrium nihonkaiense</i>	74
DON	92
DSP	82

### E, F

EAggEC	60
<i>Echinococcus granulosus</i>	79
<i>Echinococcus multilocu- laris</i>	79
EHEC	59
EIEC	60
enteroaggregative <i>E. coli</i>	60
enterohemorrhagic <i>E. coli</i>	59
enteroinvasive <i>E. coli</i>	60
enteropathogenic <i>E. coli</i>	60
enterotoxigenic <i>E. coli</i>	60
EPEC	60
ETEC	60
ExTEND 2005	100
E型肝炎	69
—ウイルス	68, 69
FADCC	113
FAO	28, 136
FAO/WHO 合同残留農薬 専門家会議	29
FAO/WHO 合同食品添加物 専門家会議	29, 116
FAO/WHO 合同微生物学的 リスク評価専門家会議	30
<i>Fasciola gigantica</i>	79
<i>Fasciola hepatica</i>	79

## G, H

γ線	46, 105
γ線スペクトロメトリー	107
GHP	138
<i>Giardia intestinalis</i>	77
<i>Giardia lamblia</i>	77
GMO	130
<i>Gnathostoma doloresi</i>	72
<i>Gnathostoma hispidum</i>	72
<i>Gnathostoma nipponicum</i>	72
<i>Gnathostoma spinigerum</i>	72
Gy	105
<i>Gymnodinium catenatum</i>	81
HACCP	23, 134, 145
—7原則	145
—チーム	145
—プラン	145
HAV	68
HCA	43
hepatitis A virus	68
hepatitis E virus	68
HEV	68
Hg	102
HT-2	92
—トキシシン	92
HUS	59
Hx	37
HxR	37

## I~N

IMP	37
ISO	147
ISO9000 シリーズ	147
ISO9001:2015	148
ISO22000	148
ISO22000:2005	149
JAS法	24, 153
JECFA	29, 116
JECFI	29
JEMRA	30
JMPR	29
K value	37
<i>Klebsiella oxytoca</i>	80
<i>Kudoa septempunctata</i>	72
K値	37
<i>Listeria monocytogenes</i>	64
MLVA法	51
<i>Morganella morganii</i>	80
NAG	63

Nal (TI) シンチレーション サーベイメータ	107
NIV	92
NOAEL	116
Non-agglutinable <i>Vibrio</i>	63
Norovirus	67

## O, P

O157	59
OPRP	149
OR	85
PAH	43
<i>Paragonimus miyazakii</i>	72
<i>Paragonimus westermani</i>	72
Pb	103
PCB	80, 96, 97
—関連化合物	80
—特措法	97
PCDD	97
PCDF	97
<i>Penicillium verrucosum</i>	92
PFGE法	51
<i>Photobacterium damsela</i>	80
<i>Photobacterium phospho- reum</i>	80
<i>Plesiomonas shigelloides</i>	63
POPs	94, 95
POV	40
PRP	134, 149
<i>Pseudoterranova</i>	70

## R~T

ready-to-eat	65
<i>Rotavirus</i>	67
<i>Salmonella</i>	57
—Enteritidis	57
—Paratyphi A	64
—Typhi	64
—Typhimurium	57
<i>Sapovirus</i>	67
<i>Sarcocystis fayeri</i>	75
SARS	69
—コロナウイルス	69
<i>Shigella</i>	63
Sn	104
<i>Spirometra erinaceieuropaei</i>	77
<i>Spiuroidea</i>	72
SPS協定	30
<i>Staphylococcus aureus</i>	65



カワカマス	74
肝吸虫	73
環境ホルモン	99
環境ホルモン戦略計画 SPEED' 98	100
緩衝包装	130
かんすい	113
感染型食中毒	51
肝臓ジストマ	73
肝蛭	79
官能検査	37
カンピロバクター	62
ー・コリ	62
ー・ジェジュニ	62
眼幼虫移行症	75
管理運営基準	134, 144
管理基準	146
管理手段	147
緩和型アニサキス症	71

## き

危害要因	17, 134
ー分析	145
規格	22
器具	21, 126
基準	22
寄生虫	52
ー疾患	70
ー病予防法	70
ー用薬	124
既存添加物	118
ー名簿収載品目リスト	120
木・竹製品	128
キツネ	77, 79
機能性表示食品	165, 171
ー制度	24, 156
キノコ毒	83
キノロン剤	124
揮発性塩基窒素	37
キャリアオーバー	159
旧 JAS 法	153
給水	139
急性胃アニサキス症	71
急性感染	74
急性腸アニサキス症	71
急性毒性試験	116
牛乳の殺菌・滅菌条件	46
旧 農林物資の規格化及び品質 表示の適正化に関する法律	24
旧薬事法	21
極毛性	57
巨大肝蛭	79
魚肉の鮮度	37
菌血症	64
金属製品	126
金属片	109

## く

クサウラベニタケ	83, 84
クドア	72
ー・イワタイ	72
ー・セブテンブクタータ	72
ー属粘液胞子虫	72
クモ	107
グラスホッパー効果	95
グラム陰性菌	57
グラム陽性菌	57
グリコ・森永事件	109
グリシドール脂肪酸エステル	42
クリプトスポリジウム	69, 77
ー症	69
ー・バルバム	77
ー・ホミニス	77

クレブシエラ・オキシトーカ	80
クロサンテル	124
クロストリジウム属	66
クロビドール	124
クロラムフェニコール	124
クロルテトラサイクリン	124
クロロアクネ	96
クロロタロニル	123
クロロプロパノール類	42
燻液	46
燻煙	46

## け

蛍光 X 線分析装置	109
景品表示法	153
鶏卵	57
ゲスターゲン類	124
血液脳関門	102
結合水	45
血栓性血小板減少性紫斑病	59
下痢型エンテロトキシン	62
下痢性貝毒	82
ゲルマニウム半導体検出器	107
原因調査	85
健康状態	142
健康増進法	24, 153
健康の保護	24
原材料名	158
検証	146
ゲンタマイシン	124
原虫類	70
ケンミジンコ	77
原料原産地名	161

## こ

コイ	74
----	----

小石	109
好塩基球	80
好塩性菌	45
剛棘顎口虫	72
抗原性試験	116
抗原虫剤	124
交差積比	85
コウジカビ	90
公衆衛生	20
合成抗菌剤	124
合成樹脂製品	126
抗生物質	123, 124
広節裂頭条虫	74
酵素の褐変	38
酵素による酸化	38
鉤虫症	79
後天性水俣病	80
鉱物性異物	109
好冷細菌	43
コガネホウキタケ	84
ゴキブリ	107
国際獣疫事務局	30
国際食品規格委員会	28
国際食糧農業機関	28
国際標準化機構	147
国民保健の向上	24
国立医薬品食品衛生研究所	113
固形量	162
コナヒョウヒダニ	107
コプラナー	96
ーPCB	97
個別規格	126
米トレーサビリティー法	153
米ぬか油	80
コレラ菌	63
コレラタケ	84
コレラ毒素	63
昆虫	107

## さ

催奇形性試験	116
細菌性感染型食中毒	57
細菌性食中毒	51
細菌性毒素	90
細菌性毒素型食中毒	65
サイクロスポーラ	70, 77
サイクロスポーラ症	77
材質規格	126
サキシトキシン	82
錯体	100
サケ	74
差止請求権	155
殺菌剤	123
殺菌料	47
殺鼠剤	123
殺虫剤	123

サバ	80
サボウイルス	67
サルコシステイス・フェアリー	75
サルバルサン	100
サルファ剤	124
サルモネラ・エンテリティディス	57
サルモネラ属菌	57
サルモネラ・ティフィムリウム	57
サワガニ	72
酸アミド系農薬	123
酸化	35
酸価	40
酸化トリブチルスズ	104
酸化防止剤	47
酸素添加酵素	38
酸敗	35
酸敗の判定法	40
散发食中毒事件	51
サンマ	80
残留基準	125
残留性有機汚染物質	94, 95
三類感染症起因菌	63

## し

ジアルジア	77
ー症	69
シアン	83
シア・コルボーン	100
ジオキシキノキサリン系	124
紫外線吸収剤	47
紫外線照射法	46
シガテラ	81
ー毒	81
シガトキシン	81
ジギタリス	83
ジギトキシン	83
ジクラズリル	124
シクロオキシゲナーゼ	85
シクロクロロチン	94
ジゴキシン	83
死後硬直	38
自己消化	38
自己融解	38
シスト	74, 77
雌性化	100
施設基準	134
自然毒	52
自治事務	25
指定添加物	118
指定添加物リスト	118
自動酸化	38
指導要領	40
シクロロム P450	91
シトリニン	94

シトレオピリジン	94	食品関連事業者	163	砂	109	旋尾線虫	72
シビレタケ類	84	食品健康影響評価	17	ズビニ鉤虫	79	旋毛虫	69, 76
しぶり腹	64	食品セキュリティ予防措置ガイド ライン “食品製造業、加工業お よび輸送業編”	109	スピラマイシン	124	<b>そ</b>	
ジベレリン	123	食品添加物	47, 113, 121	スベスベマンジュウガニ	82	総アフラトキシン	90
脂肪酸ラジカル	38	—指定等相談センター	113	スポロゾイト	74	総合衛生管理製造過程	23, 149
脂肪分解酵素	40	—の1日摂取量調査	116	スルファジアジン	124	—承認制度	149
ジメチルジヨードスズ	104	—の安全性評価	116	スルファチアゾール	124	走査型電子顕微鏡	107
シャグマミガサタケ	84	—の概念と定義	113	スルファメトキサゾール	124	相対表示	165
遮光	47	—の指定基準	113	スルホニルウレア系農薬	123	装置	138
従事者	142	—の使用基準	114	スルメイカ	72	即席めん	40
—の衛生	142	—の成分規格	114	<b>せ</b>		組織侵入性大腸菌	60
—の行動	142	—の分類	118	ゼアラレノン	94	措置要求権	155
—の清潔さ	142	食品等事業者が実施すべき管理 運営基準に関する指針（ガイド ライン）	134, 144	生菌数	37	ソラニン	83
重症急性呼吸器症候群	69	食品のハザードの管理	140	青酸	83	ソルビタン脂肪酸エステル	123
自由水	45	食品表示	153	—配糖体	83	ソルビン酸	114
集団給食施設等	147	—基準	156	成熟オーシスト	77	<b>た</b>	
シュードテラノバ属	70	—基準 Q & A	156	成熟卵	78	耐塩性菌	45
住肉胞子虫科	75	—基準について	156	製造工程一覧図	145	ダイオキシン類	97
周毛性	57	—項目	158	製造所固有記号	163	大規模食中毒対策等について	147
重要管理点	146	—の方法	156	生体内毒素型	51	胎児性水俣病	80
ジュール	105	食品表示法	24, 153	性フェロモン物質	123	胎児水俣病	102
熟成	38	食品防御	109	生物的要因	134	体内動態試験	116
照射食品の健全性に関する合同 専門家委員会	29	食品防御対策ガイドライン（食品 製造工場向け）（平成25年度 改訂版）	109	成文法	15	第二リン酸ソーダ	80
使用水	140	植物性自然毒	82	政令	16	耐熱性菌体外毒素	65
消費期限	162	植物性異物	108	セイロン鉤虫	79	耐熱性溶血毒	57
消費者委員会	154	植物性自然毒	52	世界貿易機関を設立するマラケ シュ協定	30	耐熱性溶血毒類似毒素	57
消費者基本法	154	植物成長調整剤	123	世界貿易機構	30	体毛	107
消費者契約法	155	食物アレルギー	159	世界保健機構	28	大量調理施設衛生管理マニユ アル	147
消費者団体からの差止請求権	155	ジョサマイシン	124	赤外分光光度計	108	打缶検査	37
消費者の権利	154	除草剤	123	赤痢アメーバ	69	多環芳香族炭化水素	43
賞味期限	162	飼料添加物	124	赤痢菌	63	立入検査	155
省令	16	シロタマゴテングタケ	83, 84	セシウム134	106	脱アミノ反応	35
条例・規則	16	真菌性自然毒	82	セシウム137	106	脱酸素剤	46
ショートニング	40	真空包装	46, 130	設計	138	脱酸素包装	130
食中毒	51	人獣共通感染症	68	節足動物	107	脱水・乾燥法	45
—の発生状況	52	神通川	80	絶対表示	165	脱炭酸反応	37
食鳥処理の事業の規制及び 食鳥検査に関する法律	25	浸透圧	45	設備	138	脱囊	76
食鳥処理法	25	<b>す</b>		セファゾリン	124	妥当性確認	147
食品	21	水銀	80, 102	セファロキシム	124	ダニ	107
食品安全委員会	113	水分活性	45	セファロニウム	124	—アレルギー	107
食品安全基本法	16, 19	スケソウダラ	72	セフェム系	124	タヌキ	77
食品安全システム FSSC22000	109	スコボラミン	83	セラミック製品	128	多包条虫	79
食品衛生	15, 21	スズ	80, 104	セルカリア	79	淡水魚	72, 73
—監視員	26	スタフィロコッカス属	65	セレウス菌	61, 66	単包条虫	79
—管理	134	酢漬け法	46	—（嘔吐型）	66	<b>ち、つ</b>	
—管理者	28	ステリグマトシスチン	94	—（下痢型）	61	チアベンダゾール	124
—推進員	23, 28	ストックホルム条約	95	セレウリド	66	地域保健法	25
—責任者	28	ストレプトマイシン	124	セロファン製品	128	チオバルビツール酸価	40
食品衛生に間接的に関連する 法規	24	ストロンチウム90	106	洗浄	139	チソ水俣工場	80
食品衛生の一般原則の規範	134, 136	<b>せ</b>		—手順	141	チフス菌	64
食品衛生法	20, 51, 153	水銀	80, 102	—プログラム	141	チャコニン	83
—制定の経緯	21	水分活性	45	蠕虫類	70		
		スケソウダラ	72	前提条件プログラム	134		
		スコボラミン	83	鮮度	37		
		スズ	80, 104				
		スタフィロコッカス属	65				
		酢漬け法	46				
		ステリグマトシスチン	94				
		ストックホルム条約	95				
		ストレプトマイシン	124				
		ストロンチウム90	106				

チャナメツムタケ	83	特定保健用食品	165	ネオニコチノイド系農薬	122	<b>ひ</b>	
中温細菌	43	トクホ	165	ネコ	74, 77	肥育ホルモン剤	124
中国製冷凍餃子	109	ドクヤマドリ	84	ネズミ	107	非意図の生成物	97
中性子線	105	ドジョウ	72	熱可塑性樹脂	127	微好気性菌	57
腸炎ビブリオ	57	と畜場法	25	熱硬化性樹脂	127	非酵素的褐変	38
腸管凝集付着性大腸菌	60	ドライアイスセンセーション		熱量	164	ビコルナウイルス科	68
腸管出血性大腸菌	59		81	粘液胞子虫	70	ヒ酸	101
腸管病原大腸菌	60	トランス型不飽和脂肪酸	40	一類	72	ヒ酸水素鉛(Ⅱ)	104
チョウセンアサガオ	83	トランス脂肪酸	40	脳炎	59	ヒスタミン	80
チルド法	43	トリアジン系農薬	123	囊虫	76	ヒスチジン	80
通性嫌気性菌	57	トリカブト	83	農薬	81, 121, 122	ヒスチジン脱炭素酵素	80
ツキヨタケ	83, 84	トリコセセン	92	一等	124	微生物剤	123
ツムギハゼ	81	一骨格	92	一の用途別分類	123	微生物による変質	35
		一類	92	一類	124	ヒ素	80, 101
<b>て</b>		トリヒナ	69, 76	農業取締法	122	一中毒事件	101
低温細菌	43	一症	69	農林物資の規格化等に関する法律	24	一ミルク	80
ディノフィストキシン群	82	トリフェニルスズ	104	ノシベプタイド	124	ビタミンA	82
デオキシニバレノール	92	トリブチルスズ	104	ノロウイルス	67	ビチオノール	124
適格消費者団体	155	トリメチルアミン	37			ヒト回虫	78
デキサメタゾン	124	トリメトプリム	124	<b>は</b>		一症	78
デコキネート	124	トレンボロンアセテート	124	バーチ	74	ヒトヨタケ	84
テストステロン	124	トロパン系アルカロイド	83	バイオフィルム	141	ヒドロキシルアミン	43
テトラサイクリン系	124	ドロレス顎口虫	72	バイ貝	82	ヒドロペルオキシド	38
テトラミン	82			廃棄物	139	被囊	76
テトロドトキシン	81	<b>な～の</b>		一処理	139	肥満細胞	80
添加物	21, 114, 158	ナйкаカルバジン	124	肺吸虫	72	ヒメエゾボラ	82
一専門調査会	114	内臓幼虫移行症	75	一感染症	69	ヒメエゾボラモドキ	82
一表示	158	内分泌かく乱物質	99	バイケイソウ	83	病原因子保有状況	59
テングタケ	84	内容総量	162	敗血症	64	病原大腸菌	59
展着剤	123	内容量	162	排水	139	病原ビブリオ	63
天敵	123	ナイロン	127	梅毒	100	ヒョウモンダコ	81
天然香料	120	ナグビブリオ	63	ハエ	107	ヒヨスチアミン	83
一基原物質リスト	120	ナナホシクドア	72	ハザード	17, 134	ヒラアシオウギガニ	82
天然物	123	ナマズ	72	一分析	145	ビルマ豆	83
		鉛	103	バシトラシン	124	ビレスロイド系農薬	122
<b>と</b>		鉛疝痛	104	ハゼ	74		
銅	80	鉛脳症	104	ハタハタ	72	<b>ふ</b>	
同位元素	105	鉛麻痺	104	バチルス・チューリンゲンシス	123	ファゼオルナチン	83
統計的手法	85	ナリジクス酸	124	麦角アルカロイド	90	フードチェーン	134
陶磁器	128	ニガクリタケ	84	麦角菌	90	フードディフェンス	109
動物性異物	107	にがり	113	発がん性試験	116	フェニルケトン尿症	160
動物性自然毒	52, 81	二次汚染	134	発酵	35	フェノール樹脂	127
動物毛	107	二次感染	67	発酵食品	35	フェノール類	124
動物用医薬品	123	ニセクロハツ	84	発酵効果	95	フェノキシ酢酸系農薬	123
トキソカラ症	75	ニセショウロ類	84	バツリン	94	フォトバクテリウム・ダムセラ	80
トキソプラズマ	74	ニトレニウムイオン	43	ハナホウキタケ	84	フォトバクテリウム・フォスフォレウム	80
毒キノコ	83	ニトロキシニル	124	バラ疹	64	不可食物用容器	139
ドクササコ	84	ニトロフラゾン	124	バラチフスA菌	64	付加体	91
特殊機能性包装	130	ニトロフラン剤	124	バラムツ	82	副腎皮質ホルモン	124
毒性等価係数	99	ニトロフランドイン	124	繁殖試験	116	複素環アミン	43
毒性等量	99	ニバレノール	92	ハンターラッセル症候群	102	フグ毒	81
毒素型食中毒	52	日本海裂頭条虫	74	反復投薬毒性試験	116	フサリウム属	90, 92, 93, 94
毒素原性大腸菌	60	日本顎口虫	72	1年間一	116	不成文法	15
ドクツルタケ	83, 84	乳児用規格適用食品	164	28日間一	116	ブタ	77
特定原材料	159	尿素樹脂	127	90日間一	116		
特定原材料に準ずるもの	160	ニワトリ	77				
		ネオスルガトキシン	82				

